



The Service Club for the YMCA
THE Y'S MEN'S CLUB OF KOFU

Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs Chartered 1950

c/o YAMANASHI YMCA 5-4-11, Chuo Kofu 400-0032 Japan
 Tel 055-235-8543

- 国際会長 主題：言葉より行動を (Talk less, Do more) Isaac Palathinkal (インド)
 アジア会長 主題：未来を始めよう、今すぐに 岡野 泰和 (大阪土佐堀)
 東日本区理事 主題：誇りと喜びを持って 田中 博之 (東京)
 あずさ部長 主題：スピードをもって前に進もう 望月 勉 (富士五湖)
 甲府クラブ会長 主題：今を見据えて 楽しくやろう 荒川 洋一

甲府ワイズメンズクラブ

2015年 2月 会報

● 今月の強調目標 TOF

■ 今月のことば ■

「平和があるように」と挨拶しなさい。

新約聖書マタイによる福音書10章12節から 丹後 佳代 会員選

今月の例会案内 (TOF 例会)

日時: 2015年2月10日 (火) 18:45~20:45
 会場: 山梨YMCA
 担当: 国際・交流委員会
 司会: 二子石宣秀 会員

//// //// 巻頭メッセージ //// ////

「2015 2月 雑感」

会長 荒川 洋一

プログラム

- ・開会点鐘 荒川 洋一 会長
- ・ワイズソング、ワイズの信条
- ・会長挨拶、ゲスト紹介 荒川 洋一 会長
- ・次期役員選考委員会報告
P・マウントフォード委員長
- ・今月のことば 丹後 佳代 会員
- ・軽食(おにぎり)
- ・ゲスト卓話 「寒さを乗り切るからだづくり」
からだところのケア あわ主宰 小俣さおり様
- ・諸報告
- ・ハッピーバースデー & アニバーサリー
- ・甲府ワイズの歌
- ・閉会点鐘 荒川 洋一 会長

卓話者・小俣 さおり様 プロフィール

山梨県上野原市(旧秋山村)出身、大東文化大学国際関係学部卒業、卒業後、1年間オーストラリアにて過ごす。生花店勤務、障害児・者支援員などを経て、昨年11月、からだところのケア あわ 開業
 臨床動作士、介護福祉士

1月のデータ

会員数	38名	例会出席	23名
甲府21クラブ	18名(内、メネット1名)		
メーキャップ	2名	出席率	66%

寒さがまだまだ続いていますが皆様元気にお過ごしのことと思います。

1月10日の甲府駅北口よっちゃばれ広場での第4回お正月を遊ぼうへのご協力ありがとうございました。

今、2月のブリテンの文章を考えているときに「イスラム国により2名の日本人が拘束されていて一人1億ドルあわせて2億ドルの身代金」というニュースが飛び込んできました。どんな理由があるにしても人間を人質にとり、その命と引き換えに身代金を要求するなどということは言語道断であり決して許されることではありません。人質が速やかに解放されることを願ってやみません。ただ、いま日本人は世界中に渡航し生活している。また世界中でテロ、紛争が起きている。いつまた今回のように日本人が人質にされるかもわからない。日本という国家として「テロには絶対に屈しない」という姿勢も示さなければならないし、人質の生命もまもらなければならない、国家としての姿勢と人間の命、非常に難しい問題だと思います。

さて話は変わりますが、2月はTOF(タイム・オブ・ファスト)例会です。世界中にいる貧困や飢餓で苦しんでいる人々を支援するために断食をして、その浮いた金額をYMCAが支援するプログラムに用いるという、ワイズメンズクラブ国際協会の勧める最もワイズらしい事業です。この2月のひと時を今現在、我々が住んでいる世界に思いをはせながら過ごしてみましょ。今の世の中、不平不満を言い出したらきりが無いと思います。人間として何か心のよりどころになるようなものが必要だと思います。

1 月 例 会 報 告

1月は甲府21クラブとの合同例会で、1月13日(火)ホテル談露館にて行われました。

今回は甲府21クラブが担当し、興水会員の司会にて進行いたしました。

甲府21クラブ薬袋会長の開会点鐘のあと、両クラブ会長から年頭の挨拶がありました。荒川会長からは、7月から甲府クラブは東日本区とあずさ部を担当するので、力を合わせて行きたい、薬袋会長からは三人の新入会員の紹介がありました。

甲府21功刀会員の乾杯発声でワイズディナーに。各テーブルで楽しく懇談しました。ディナー後には出席者全員より一言づつスピーチをおこない、今までのワイズ歴から新年の抱負、趣味など多岐に渡り、個性や考え方、そしてワイズになった時の初心、振り返りなど、楽しい時間と同時に想いを共感できた時間となりました。



石川博会員による山梨の偉人「山県大弐」の話は皆忘れてはいけぬ歴史の素晴らしさを再認識し、渋江会員のデイサービスセンター「ぶどうの木」でのご活躍に感銘を受け、甲府駅北口まちづくり委員会の内藤会員からは1月10日におこなわれた「お正月を遊ぼう」のお礼にと全員に素晴らしいプレゼントの配布がありました。そして多くの方が新年を迎えるにあたって健康についての大事さ、それぞれの健康法について語られておりました。

今回は甲府21クラブとの合同例会で、普段の例会では顔を合わせることはありませんが、同じ目的を共有する仲間同士、皆さんの前向きな言葉と笑顔がとても印象的でした。最後に、田中司郎会員より「5つの誓いを再度肝に命じてほしい」との言葉に、皆あらためて役割を認識し、新年にふさわしい例会となりました。(根津)

ニュースクリップ

後期半年報

2015年1月1日現在の東日本区会員数が発表されました。それによりますと、前期比14人増の968人でした。44人の入会がありました、30人の退会がありました。あずさ部は6人増の188人で、富士山部の202人に次ぐ会員数です。あずさ部200人、東日本区1,000人に向けて会員増強に努めましょう。

1 月 役 員 会 報 告

日時:2015年1月27日(火)18:30~20:30

場所:山梨YMCA

出席者:荒川・北条・丹後・標・仙洞田・田中(司)・廣瀬・マウントフォード・根津

●報告事項

①1月合同例会報告・・・例会準備等が21クラブと打合せ不足。

②お正月を遊ぼう(1/10)・・・反省事項:参加者を増やす。企画段階から参加し、遊び種目を検討する。

③ブリテン委員会より・・・ブリテン台紙の印刷を発注した。

●協議・承認事項

①2月例会について・・・国際・交流委員会マウントフォード委員長のプログラムを承認、例年通りペットキャップ、アルミプルタブ、使用済み切手、お年玉切手シートを収集する。会則に則り、次期クラブ会長の選考結果を報告する。

②3月例会について・・・クラブサービス委員会担当で野外例会とする。期日は3月15日(日)、山梨中銀・金融資料館の見学とオリジナルフレンチのランチ。

③4月例会について・・・地域奉仕委員会担当。プログラムはまだ未定。

④65周年記念例会について・・・5月9日(土)のあずさ部評議会と同日開催とし、評議会担当の21クラブと時間等の打合せをする。準備チームを組織し、田中(司)会員に長となってもらふ。講演は、クラブと山梨YMCAの歴史の再認識をする意味で大澤会員に依頼する。

⑤研修委員会設置について・・・渡辺(隆)会員から提案があった。入会予定者へのオリエンテーション、役員就任予定者に対する研修、一般会員へのワイズ理解のための研修等が必要との認識から研修委員会を設ける事を承認、委員長を田中(司)会員にお願いした。

⑥あずさ部次期役員について・・・標会員(次期部長)より、次期あずさ部の書記に荒川会員、会計に小倉会員をお願いした旨の報告を承認。2月例会で発表する。

東山荘100年

御殿場市にある日本YMCA同盟国際青少年センター東山荘が今年創立100年を迎えます。これを機に、近隣地域の方々の避難所としても用いることも併せ、耐震防災を強固にする安心安全の考えの下に、本館の新築を中心とする計画が策定されました。

現在、その建設資金の募金を行っています。皆様のご協力をお願いします。



第4回お正月を遊ぼう

廣瀬 静男

・日時:平成27年1月10日(土)、快晴
 ・場所:甲府駅北口よっちゃばれ広場
 ・参加者:荒川、遠藤、標、標メネット、マウントフォード、武田、大澤、大澤メネット、鈴木、渡辺(徳)、渋谷、廣瀬 すごろく、羽根つき、こままわし、大根鉄砲等の昔からのお正月の遊びを子供に楽しんでもらうイベントが、今年も行われた。主催はNPO法人甲府駅北口まちづくり委員会、甲府ワイズは共催、荒川会長は副実行委員長を務めた。

10時に古屋里義実行委員長の挨拶とベルの合図に続き、大鎌田保育園のかわいい園児によるマーチングバンドの元気の良い行進でスタート。甲府ワイズは紙ヒコーキ飛ばしを担当、ワイズのスタッフ全員で事前に折ってきた200機以上の紙ヒコーキを用意し、子供たち



に飛ばさせ、楽しんでもらった。スカイキングという世界一飛んだ記録を持つ紙ヒコーキで、愛宕山子子供の国に勤務している清水善博さんから折り方を教えてもらった。紙ヒコーキは良く飛び、あまりやったことのない子供たちは冷たい風のなか夢中になって紙ヒコーキを飛ばした。

渡辺(徳)さん、渋谷さんは今年は三友会、カトレア会として大根鉄砲を担当、大奮闘でした。大変な人気で、例年のように行列ができ、大根も瞬間になくなってしまいました。

今年も多くの家族連れが集まり大盛況、寒い日でしたが、皆お正月の一日を大いに楽しんでくれたと思います。少しでも昔の伝統を伝えることができれば、甲府の町に賑わいが戻ってくればというみんなの願いが叶う日が来ることを祈ります。

なお、この日の模様は、当日夕方のTVニュースや、翌日の新聞紙上で大々的に報道されました。

東奔西走……

- ✓1月16日(金)、渡辺隆さん、仙洞田さん、東日本区LT委員会に出席(四谷・日本YMCA同盟)
- ✓1月27日(火)、渡辺隆さん、東日本区人事委員会及び東日本区常任役員会に出席(四谷・日本YMCA同盟)



在京ワイズ新年会に参加

仙洞田安宏

1月10日(土)、渡辺隆次期理事とともに、在京ワイズ新年会に初めて出席しました。在京ワイズとは、文字通り東京都内に存在する20クラブで、関東東部、東新部、あずさ部に所属しています。会場の多摩市・桜美林大学多摩アカデミーヒルズには、この三部以外からも含めて約130名の参加者がありました。富士山部の部会とともに、区大会に次ぐ規模の集会です。

第一部の礼拝(奨励:桜美林大学学長・三谷高康氏)、第二部の懇親会というプログラム構成で、懇親会では、久しぶりに会う在京クラブの方々もいて、懇親を深めました。“富くじ”では、渡辺さんも私も当たりになり、ワイズ会員ブランドのハチミツを戴きました。新年早々縁起の良いスタートを切る事ができました。

山梨でも、山梨Yに連なる甲府・甲府21・松本・富士五湖・長野のクラブで集まれるといいですね。

クラブ掲示板

▼第18回東日本区大会

今年度の東日本区大会は、6月6日(土)・7日(日)、厚木市文化会館及びびレンブラントホテル厚木で開催されます。ホストクラブから会員宛に案内が届いたと思います。二日目の7日は、理事及び役員引継式があり、渡辺次期理事、標次期部長が登壇します。甲府からも近い距離です。大勢で参加して応援しましょう。登録受付は2月16日(月)からです。



▼ラ・ロの会より

甲府クラブが支援している、甲府駅北口・藤村記念館のバラを育てる「ラ・ロの会」では、春に向けた作業を行います。ご都合のつく方はお手伝いをお願いします。

- ・2月8日(日)9:30から 剪定作業
- ・2月15日(日)9:30から 天地返し

▼チャリティーラン準備始まる

第18回山梨YMCAチャリティーランの準備が始まります。2月6日(金)に、第一回実行委員会(田中司郎実行委員長)が開催されます。今年6月13日(土)に、小瀬スポーツ公園・山梨中銀スタジアムで開催されます。協賛企業の獲得にご協力下さい。



甲府クラブの歴史と伝統 を想う「今昔物語」(その4) 平原 貞美

さらに奈良主事夫人が児童保育の資格を活かし、幼児芸術園「つぼみぐるーぷ」を創設、今日まで続けられていることは、山梨YMCAにとって様々な会員拡大の登竜門的存在となつて、山梨YMCA各グループ発展に寄与、貢献する人材の宝庫となっています。

他に夏期事業として、東京Y主催観音崎キャンプには山梨Yの子ども達も約一週間参加、ワイズの子どもらを含め、数年に亘り好評裏に続けられ、事務職員のみ山梨Yからは、私もリーダーの一人としてテント生活を共にする甲府クラブ一体化事業であり、この時役立ったのが同盟発行の「楽しい歌」1~2集の冊子でした。ジュスチャー入りの図解もあり、幼児から青少年に至る各グループ行事で利用され、リーダーとの絆を深めるもので今はなく惜まれます。また冬期スキーキャンプは貸し切りバス満杯の盛況で知名度は上がるばかりでした。

山梨Yの「ハイY」活動は全国でも珍しく盛んで、昭和23年県立甲府一高の村上三佐保先生の尽力で部活動として認められるや、県内各校に広まり、昭和25年から4年間に亘り、長坂町(現在の北杜市)清春の青雲開拓団でのワークキャンプ、その後夏期奉仕活動に池田九郎検事正が理事長となり創設された戦争孤児厚生施設、瑞牆山「少年の町天使園」(昭和29年)整備充実のため、道路や土地造成、畑の開墾などの作業を高階主事を引率者とし、3班に分ける長期ボランティアキャンプを16年間も続けた画期的なものでした。

この学生の中には、現在の山梨Yの大澤英二名誉主事、岩間孝吉常議員会議長、松村豪夫理事(甲府21クラブ)ら、多くの人材が輩出されています。

他に英語学校の生徒を対象に夏休みを利用し、派遣講師ドワイトコール教師(米国)の肝いりで、サウスダコタ・スーインディアンとの合同キャンプ-米人宅でのホームステイの長期「中学生の旅」-を大澤祥子主任教師をリーダーとして数年に亘り毎年実施、ワイズの子弟も結構参加し帰国後の英語力が向上したと随分喜ばれたが、いつの間にか中止となった。現在は家族で気軽に海外旅行ができるようになったからなのか。それとは別の意義があるのではないかと思うと淋しい気がします。

それから、北杜市長坂町に故山本昭太郎ワイズが知己を得た大阪クラブの三井満寿雄(新杵社長)氏から実家の土地(300坪)家屋一式が山梨Yへ寄贈され、「三井ロッジ」と名付けられました。甲府ワイズが主体となってキャンプのできる整備を行い、随分とグループが利用しましたが、未利用時の雑草取りを始めとする維持管理に手間がかかり、現在は長坂町へ無償貸与され、ゲートボールグラウンドとして利用されています。何か良い知恵があればご提案下さい。

YMCA たより

デイサービス「ぶどうの木」の一日平均利用者数が12名になりました。関わってくださるボランティアの登録者は27名にもなります。

時折、様子を伺いに行くのですが、いつ行っても笑顔があふれていることに驚きます。働いている人も「楽しくて仕方がない」と言います。山梨英和の同窓生やホスピス協会、看護協会を通じて集まってくるボランティアの皆さんが、抜群のチームワークで利用者さんから笑顔を引き出しています。こんなにあつたかい雰囲気の日サービスセンターは見ることがありません。

このことが刺激となつて従来あるYMCAの学童保育「プライムタイム」も変わりつつあります。山梨ポーターズ協会とタイアップして、障がい児とのボーダーの子や問題のある家庭環境の影響で気性の荒い子などをケアできる指導体制を確立すべく動き出しました。山梨大学の教育学部の学生たちがうまく機能していけば、ぶどうの木と同じように楽しく活気のある世界にYMCA本館も生まれ変わることでしょう。2015年は「ぶどうの木」の成功を受けて、英語学校他すべての事業に対して相乗効果を起こしていけるよう取り組んでいきます。そして、念願の多世代間交流や地球市民教育の形を生み出し、公益財団法人として地域にとって存在価値を示せるFOR ALLのコミュニティセンターを目指します。

(露木淳司)

これからの行事予定

- 2月14日(土) あずき部バレンタイン評議会
東京YMCA山手センター 13:30~
- 2月24日(火) 2月役員会 山梨YMCA 18:30~
- 3月7日(土) 次期クラブ会長・部役員研修会
~8日(日) 日本YMCA同盟・東山荘
- 3月15日(日) 3月例会(野外例会) 山梨中銀金融資料館見学とランチ(オリジナルフレンチ)
- 3月24日(火) 3月役員会 山梨YMCA 18:30~

《2月アニバーサリー》

渡辺徳之・広子 (21日)

2月 ハッピーバースデー

メ ン

- 廣瀬 静男 (18日) 二子石宣秀 (26日)
- 秋山 仁博 (26日) 平原 貞美 (27日)
- 武田 信男 (28日)
- メネット・パートナー
- 金丸 美香 (13日) 鈴木 孝子 (20日)
- 石川 順子 (23日) 田中 千里 (24日)
- 中澤 奈緒 (24日)